

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 東邦大学医療センター大橋病院における脳卒中患者に対する排尿ケアの実際』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 看護部 職位・氏名 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

稲毛 直子

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院では、病気に付随する膀胱や尿道の機能の障害を早期に発見し適切なケアを行うために、排尿ケアチームを組織し、病棟の看護師と協力してケアを行っております。今回、脳卒中で当院に入院され、排尿ケアチームが関わった患者さんを対象として、膀胱や尿道の機能障害が改善された患者さんの割合や、最終的な排尿の方法に関する研究を計画しました。この研究で得られる成果は排尿ケアチームの活動内容の向上、そして、今後の脳卒中患者さんに対する排尿ケアの改善につながると思われます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院 倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2021年4月～2022年3月までに東邦大学医療センター 大橋病院に脳卒中で入院され排尿ケアチームが関わらせて頂いた患者さん 30 名を対象とします。

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる情報】

電子カルテから以下の情報を取得します。

年齢、性別、脳卒中の状態（認知機能や身体機能の障害を含む）、排尿ケアの内容など。

【外部への試料・情報の提供】

大橋病院のみで実施する研究であり、他の施設に情報を提供することはありません。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院

研究代表者: 稲毛 直子 役職: 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究内容の結果に関しては、対象者・代諾者からのオプトアウトの申し出があれば、排尿ケアチームからその内容を説明する方針です。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大橋 病院 看護部

職位・氏名 脳卒中リハビリテーション看護

認定看護師 稲毛 直子

電話 03-3468-1251 内線 3512